

～瀬戸内海の風を感じて～

東京頸髄損傷者連絡会 鴨治慎吾

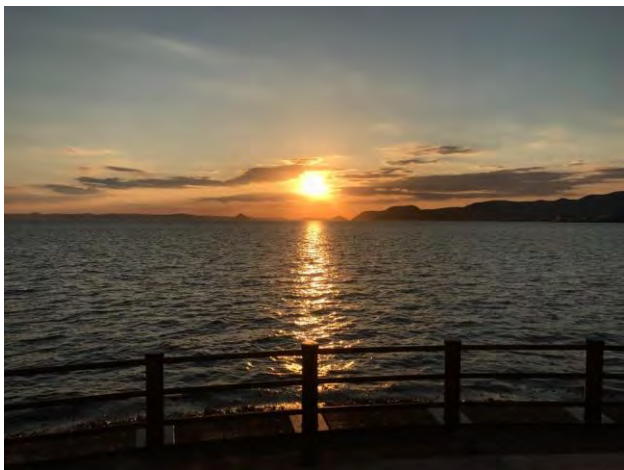
5月27日(土)～28日(日)四国高松にて、全国頸髄損傷者連絡会 全国総会 四国大会に参加してきました。

四国は今回で3回目の上陸ですが、香川県高松の地はお初となります。

朝早い時間に品川で新幹線に乗り、岡山で瀬戸大橋を渡るマリナーライナーに乗り換え、約5時間かけて高松へ。本当は、岡山からアンパンマン列車に乗りたかったのですが、車いすが乗れるような良い車両がありませんでした。残念！

全国総会終了後、懇親会までの間に高松港付近の海の見える公園に行き、とても綺麗な瀬戸内海の夕日を堪能でき、瀬戸内海の風を感じることが出来ました。夕日が落ちるのをちゃんと観るのは頸損になってから初めて。おかげで懇親会に少し遅れてしまいましたが、時間が経つのを忘れるほど美しい夕日が観れて、本当に感動しました。

動画を撮ったので、良かったら私のFacebookで観てください。(笑)



そのほか、高松港には自衛隊の機雷除去艦などが数艦が停泊しており、その中の母艦から仕事切替時間のラップなども聴けて良き時間を過ごせました。宿泊先はJRクレメント高松。駅から近くとても良いホテルでした。朝起きてから気付いたのですが、私の泊まった部屋からは高松城跡等が見えとても雰囲気の良い部屋でした。

28日(日)はホテルを朝早くに出発。リフトタクシーで金毘羅宮へ。約1時間位で琴平に着。金毘羅宮に行くには、あらかじめ社務所に申請をして許可証をもらえば車で上がることができます。(本殿までしか行けません。)

山道の為、結構な角度の坂を上がるので、人によっては、体を固定するベルトがあった方が良いでしょう。登りより帰りの下りの方が、遊園地のアトラクションのようで少し怖かったです。車いす専用というわけではないですが、金毘羅宮までの階段をかごに乗せて上がるというサービスもありました。有料ですが、どなたか試してみてくださいでしょうか？本殿は砂利の部分が多かったのですが、舗装された部分もあり、何とか進めます。

ここより上にもいくつか回るところがあったのですが、階段なので付き添ってくれた子が代わりに行ってくれました。

本殿横にとっても見晴らしがよい所があり、晴れ晴れとした気持ちとなれます。この日は天気も良く日差しが強かったため、5月だというのにがつつり日に焼けてしまいました。

日焼けというより火傷に近い状態で、日焼け対策も必要だと思います。

本殿から車で少し下ると、資生堂パーラー神椿(レストラン&カフェ)があり、ここでしか味わえないパフェが最高でした。



(左写真 左 神椿パフェ 右 季節限定パフェ)

金毘羅宮・資生堂パーラー神椿を回り、リフトタクシーで下山、タクシーはここまで。こんぴらさんの表参道でお土産を見て回り、『名物かまど』等を買って、帰りは高松琴電電気鉄道・琴電琴平駅から高松へ。2両編成の電車で、関東の方言えば江ノ電のような感じでした。山や畑から徐々に住宅が増え、



市街地へ。途中、線路におばあちゃんが現れ、電車が停止するというハプニングなどもあり、ある意味面白かったです。高松に着き、名物讃岐うどんへ！日曜日は、ほとんどの有名店がお休みらしく、近くの『うどん市場』というお店にしました。ここは庶民的なお店で、カウンターに並んでいる天ぷら等のトッピングをセルフで取り、最後にうどんを注文するというスタイルです。(肉うどんにしました。)店内は狭かったですが、何とか通れて無事讃岐うどんを食すことが出来ました。電動車いす2台位までなら何とか入れると思います。

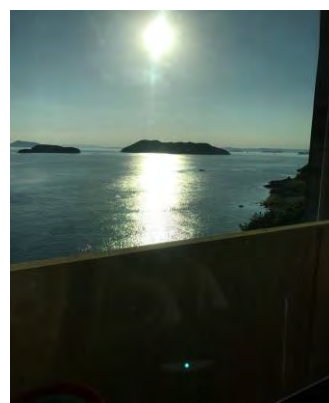


その後、高松駅に戻りながら繁華街でお土産屋探索をして、たくさんの名産品を買い込んでしまいました。少し買い過ぎた為、帰りの電車では車いすの後ろに掛けたお土産のせいでホームでの乗換時の移動、特にエレベーターが大変でした。皆さんも、お土産の買いすぎには注意しましょう！

旅の荷物を宅配で送っておいて正解でした！



(左 うどングミ 中 うどん風味キャラメル 右 おいり)



帰りもマリンライナーで瀬戸大橋を渡り、約1時間位で岡山へ。あらためて瀬戸内海の景色の悠然さに感動しました。たまには普段の生活とは違って、こういった電車での長旅も良き気分転換になるのではないかと思います。車いすスペースはトイレ横で少し狭かったですが、混んでいなかったため余裕もあり十分くつろげる事が出来ました。

岡山で新幹線に乗り換えて、東京へ。

今回は四国の頸損連絡会の方々お陰で十分四国を堪能する事が出来ました。有難うございました。これで四国の中で行ったことが無い所は、徳島と高知です。いつ行けるかな!!



金毘羅宮からの景色



金毘羅宮本殿前で